

平成30年度石狩市奨学審議委員会議事録

日 時：平成30年7月10日（火）

9時30分～10時30分

場 所：石狩市役所本庁舎 2階
201会議室

- 出席委員** 市内中学校長4名：本田委員、飛田委員、山田委員、三浦委員
民生委員 2名：東委員、中川委員
学識経験者 4名：河本委員、久保田委員、内野委員、斉藤委員 計10名
- 欠席委員** 市内中学校長1名：大浦委員
学識経験者 1名：小黒委員 計2名
- 事務局** 鎌田教育長、佐々木生涯学習部長、佐々木学校教育課長、
中川学校教育担当主査、鎌田主任
- 傍 聴** 個人情報を取り扱うことから非公開

会議次第

1. 教育長挨拶

2. 委員長及び副委員長選任

委員の互選により、山田委員長、大浦副委員長を選出した。

3. 諮問

平成30年度奨学生の選考について

4. 審議

審議に先立ち、事務局において資料等の説明を行い、資料は審議終了後に回収した。

志願者 61名（高等学校 60名、高等専門学校 1名）

【応募状況：事務局説明】

- ・今年度の志願者数は、高等学校60名、高等専門学校1名の計61名である。なお、昨年度の志願者数は、高等学校56名である。
- ・今年度の志願者のうち、前年度に奨学生として選定されていた者は、26名である。
- ・昨年度は、高等学校54名を奨学生として選定した。
- ・北海道が実施している「高校生等奨学給付金」を受ける資格がある場合は、給付金との差額を支給することとしている。給付金が年々増額されてきたことにより、今年度は、奨学生として選考されても、奨学金の支給額が0円となる者がいる。

【本年度選考基本方針】

- ・ 他の奨学金制度が利用できないなど、学資の工面が困難で経済的に困窮している家庭のうち、成績が優秀な者を予算の範囲内で選考する。
- ・ 過去3年間の学業成績中、特に最近2年間の分に重きを置くこととする。

5. 答申

高等学校59名、高等専門学校1名の計60名を平成30年度奨学生として選考する。

平成30年8月10日 議事録確定

石狩市奨学審議委員会 委員長 山田 浩人